

千葉商工会議所景気動向調査

2026年5月調査結果

2026年6月

千葉商工会議所

千葉商工会議所景気動向調査

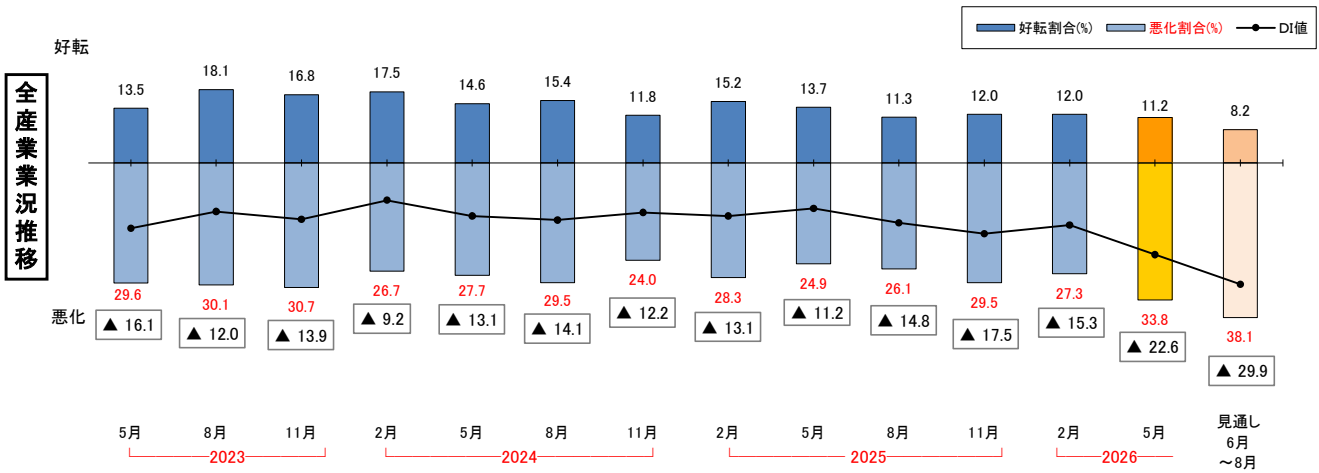
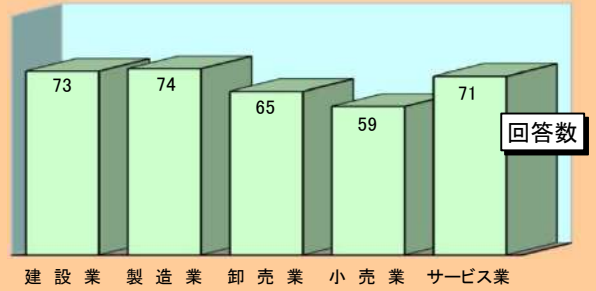
……2026年5月調査結果報告……

調査期間：2026年5月1日(金)～5月25日(月)

調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所 500社
(回答342社 回答率 68.4%)

DI値(景気動向指数)とは、売上・採算・業況などの項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。
従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がり意味着。

DI値：(増加・好転などの回答割合)－(減少・悪化などの回答割合)



【全体の特徴】

(▲はマイナス)

業況DI(前年同月比、以下同じ)をみると、前回調査(2026年2月、以下同じ)と比較して、建設業、製造業、卸売業、サービス業が下降し、小売業が横ばいとなった結果、全産業DIは7.3ポイント下降して▲22.6となり、2期ぶりの悪化となった。

また、向こう3か月(6～8月、以下同じ)の先行き見通しは、建設業、卸売業、小売業、サービス業が下降、製造業で上昇の見込みとなっており、全産業合計DIは現状より7.3ポイント下降の▲29.9となっている。

売上DIでは、前回調査と比較して、製造業、卸売業、小売業、サービス業が上昇し、建設業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは▲4.7となり、2期ぶりの改善となった。

採算DIでは、前回調査と比較して、建設業、小売業が下降し、製造業、卸売業、サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは▲18.8となり、2期連続の悪化となった。

仕入単価DIでは、前回調査と比較して、建設業や製造業をはじめとする全ての業種で下降した結果、全産業DIは▲75.5と2期連続の悪化となり、コスト高が続いている。

従業員DIでは、前回調査と比較して、建設業、製造業、サービス業が下降し、卸売業、小売業が上昇した結果、全産業DIは20.1となり、4期ぶりの改善となったが、多くの業種で厳しい人手不足の状態が続いている。

資金繰りDIでは、前回調査と比較して、製造業、小売業が下降し、建設業、卸売業、サービス業が上昇した結果、全産業DIは▲10.3となり、2期ぶりの改善となった。

【調査結果のポイント】

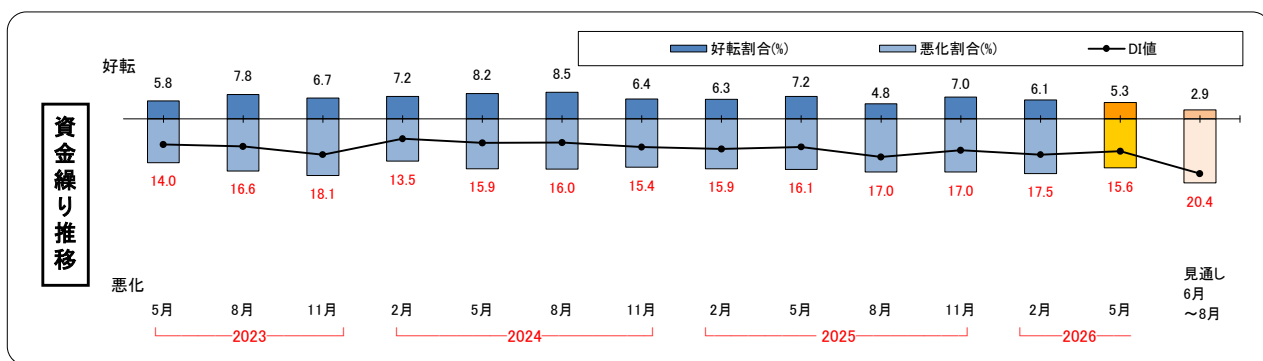
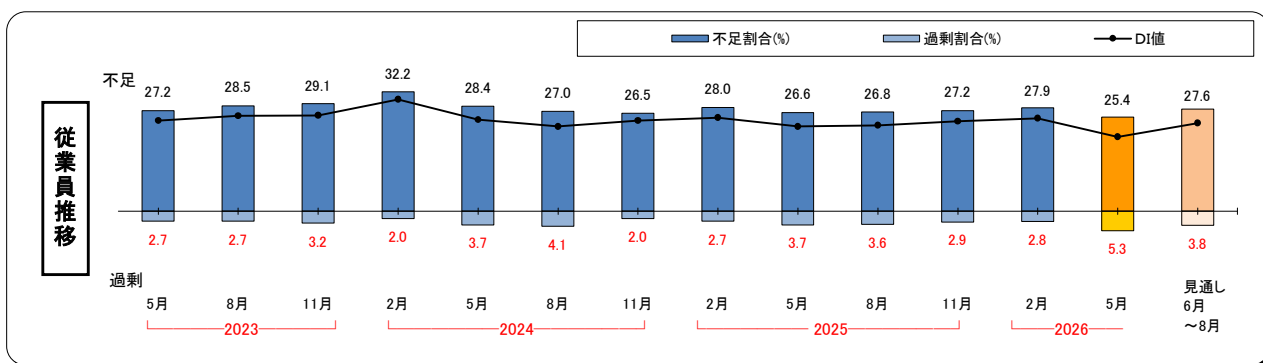
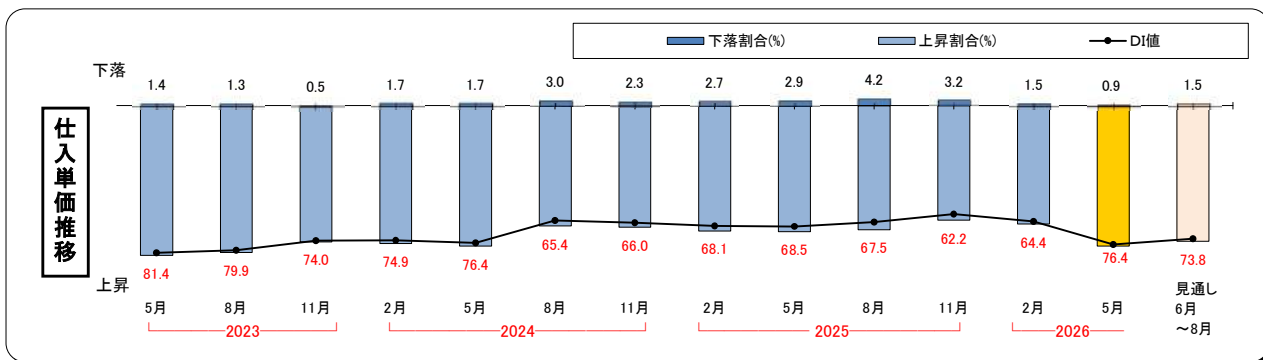
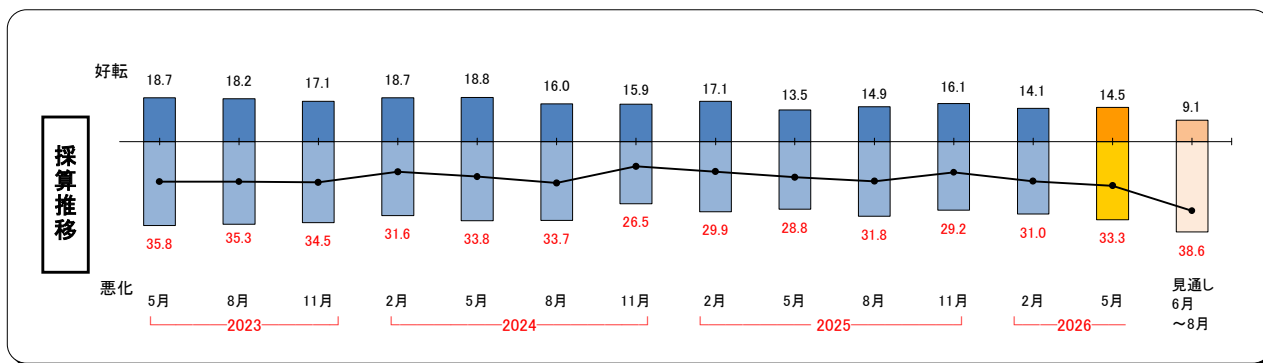
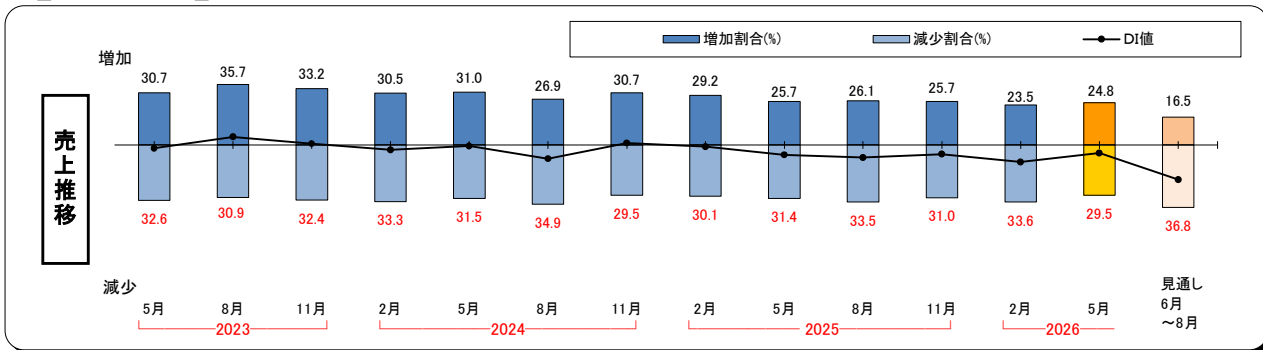
・業況DI(全産業)は2期振りの悪化。前回2月調査と比べると、中東情勢の緊迫化に伴う仕入価格の上昇等による影響が幅広く見られ、ほぼ横ばいであった小売業を除くすべての業種で悪化した。先行きについても、建設業や卸売業、小売業、サービス業が中東情勢の影響の収束が見通せない中、採算性や資金繰りなどの懸念からさらなる悪化を見込んでいる。

・価格交渉が「できている」企業の割合は、前回2月調査から幾分減少し52.6%。また、コスト上昇分の7割以上を転嫁できている企業が半以下と、引き続き停滞傾向にある。価格転嫁が十分にできていない主な理由は、引き続き「消費者の節約志向・低価格志向」「競合他社が販売価格を上げない」など。

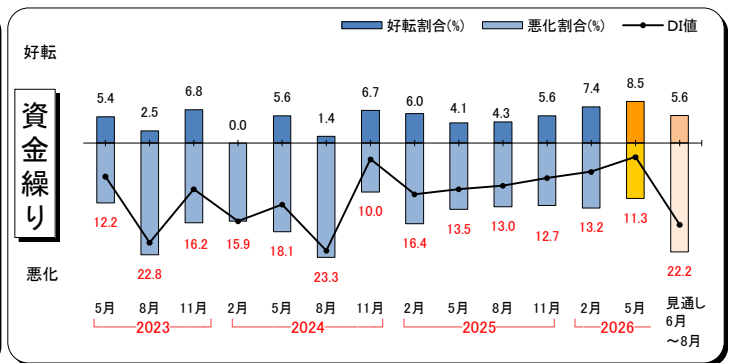
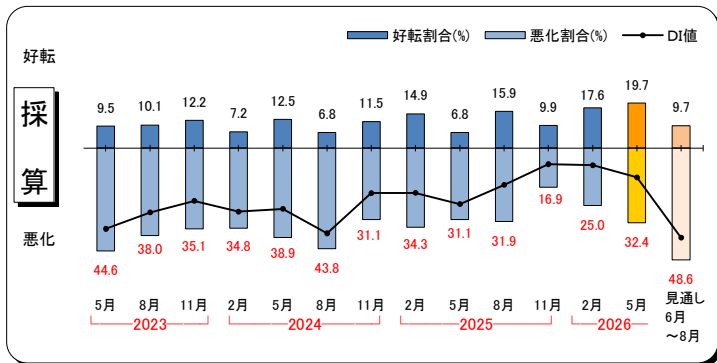
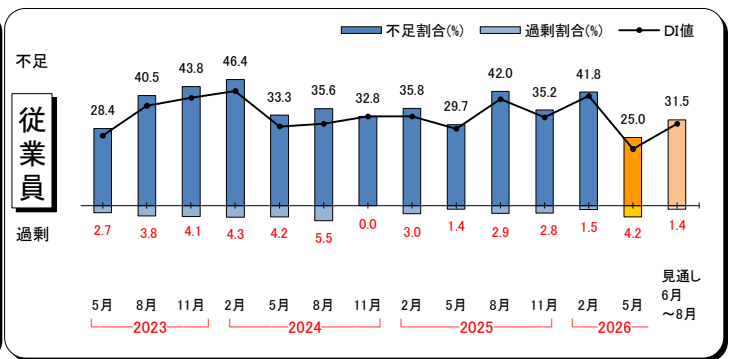
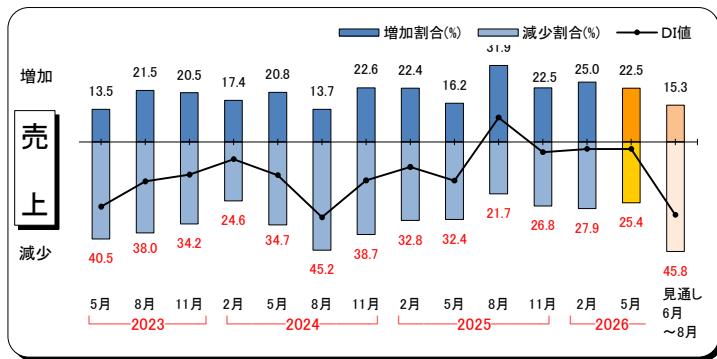
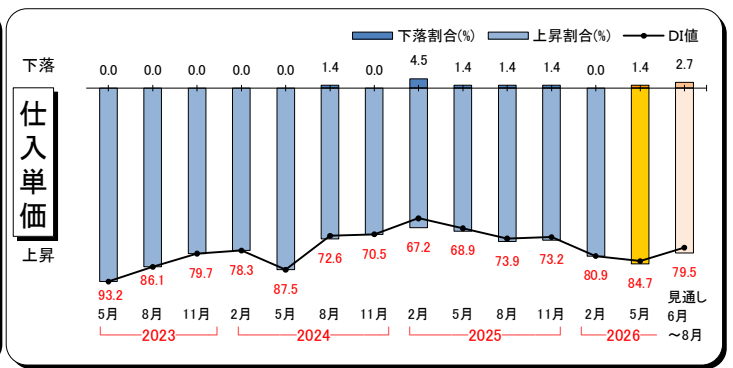
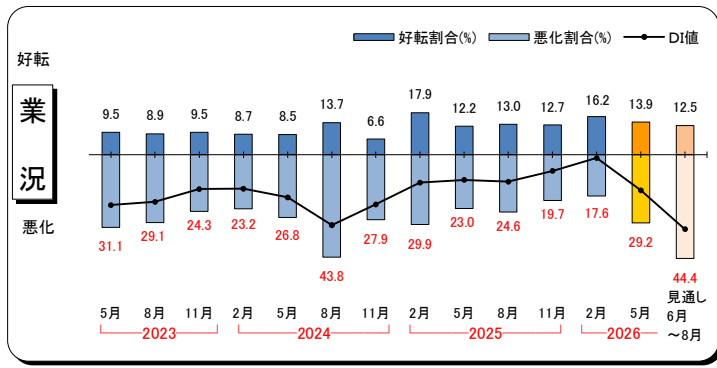
・2026年度の採用計画をみると、前年と比べて「採用は行わない(正社員・非正規社員共に採用はしない)」が増加。過去5年間の中で最も高い割合となった。

・事業承継については、「後継者を決めている」「後継者候補はいる」と回答した企業が4割。そのうち、後継者との関係性は「親族」と回答した割合が最多で8割弱、「役員・従業員」と回答した割合が3割弱。

【全産業】



【建設業】①



【建設業】②

企業の声（業況）

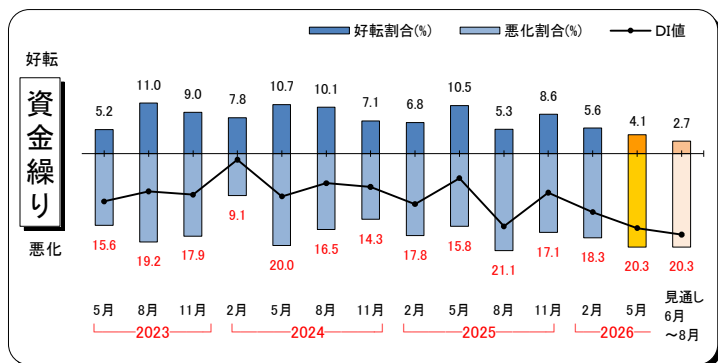
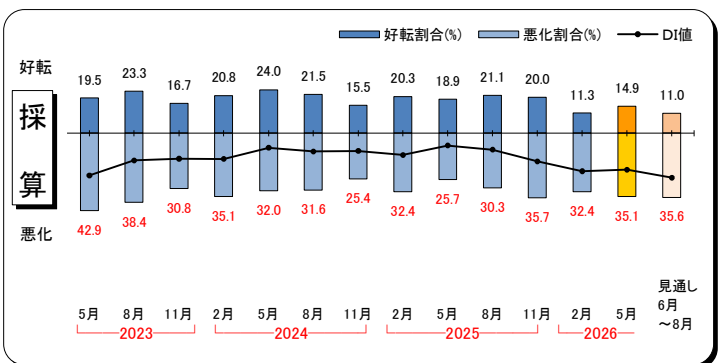
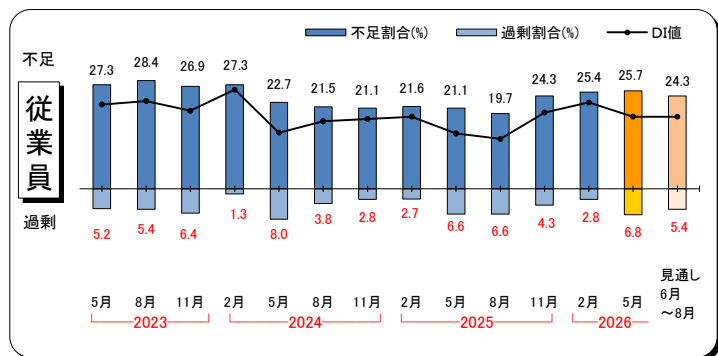
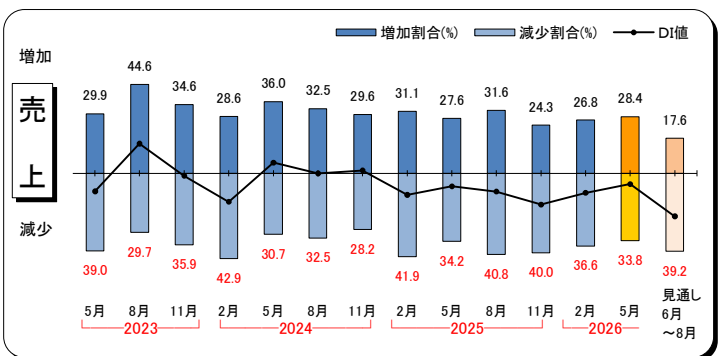
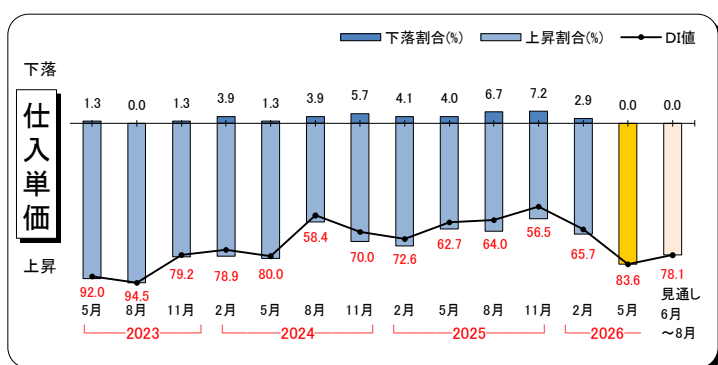
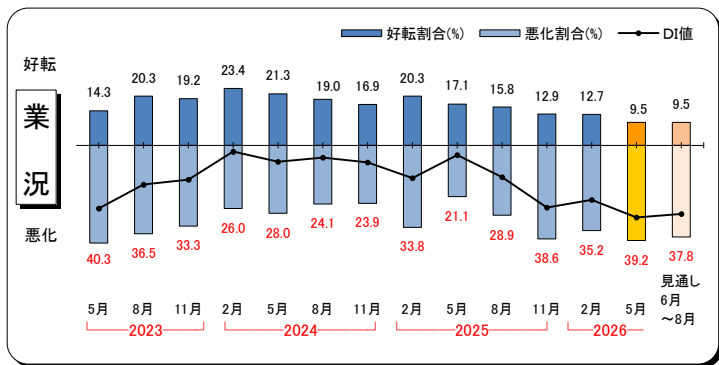
建築工事業	中東情勢による影響大。防水材や塗装剤、養生のための副資材などほとんど原油由来のものであるため、材料入荷の目途が立たなかったり、価格が著しく上昇したりしているため、工事が止まってしまう現場も出てきた。そのため売上が立たない。下請の小さな会社では倒産の危機にある。
防水工事業	資材不足や価格高騰の影響により現場運営や今後の受注見通しに大きな不安が生じている。特に材料の納期遅延は工期全体に影響し、経営上のリスクとなっている。
とび工事業	建設業界についていえば、燃料・資材の不足は深刻である。
管工事業	業況について昨年よりは改善傾向である。
土木建築工事業	中東情勢のため、塗料、塩ビ管などの納期が不確定となり、長引くと影響が出る。
管工事業	人材高齢化により引継人材を採用したいが難しい。
石工・れんが・タイル・ブロック工事業	2026 から 2027 年度にかけて多忙であり、売上が上昇した。
土木工事業 (舗装工事業を除く)	昨年よりは物件数は増えているがコロナ以降少ない物件数を維持している。そのため物件の取り合いになり価格がなかなか上がってこない状況。
管工事業 (さく井工事業を除く)	社会情勢が不安定な中では、少数精鋭のスタッフで乗り越えて行くしかないと考えている。
内装工事業	ナフサの影響（材料の高騰、入手不可、現場の休止など）が今後気になる。
塗装工事業（道路標示・区画線工事業を除く）	中東情勢により影響が出ている。

【建設業】②

企業の声（付帯）

とび工事業	国や行政がより一層外国人労働者を雇用しやすい環境整備と中小企業に斡旋しやすい状況整備をお願いしたい。
土木建築工事業	中東情勢を何とかしてほしい。
防水工事業	国はペレットのナフサも含めて充足していると言っているが、実際、防水や塗装で使うシンナーなど液体状のナフサが必要なのでそれも考慮して確保してほしい。
管工事業 （さく井工事業を除く）	官庁工事は次年度の工事告示情報のみでは、事業計画3か年計画（案）が立てられないので2年間の告示に変更希望。
建築リフォーム工事業	仕入材料等の入荷が不安定となっており、工事がスムーズにいかず、売上に悪影響となっているので、助成金等の対応をしてほしい。
防水工事業	シンナー溶剤不足により仕事があっても手がつけられない状況。早くなんとかしてもらわないと在庫が尽きたら会社が持たない。 材料が納入されるまで休んでいる業者が周りに多数いる。早く溶剤不足を解消してほしい。溶剤材料不足で休んだ分の社員給与の補助をしてほしい。
総合工事業	人件費、材料費の上昇が予想される。公共工事においては速やかな積算見直しをお願いしたい。
内装工事業	税負担を軽くできないかと切に考える。頑張っても給与や賞与を払っても、税が重くのしかかり、スタッフが手にする額は少額で残念だ。
塗装工事業（道路標示・ 区画線工事業を除く）	資材の安定供給に向けた施策や価格変動に対応できる契約制度の見直しなど、現場の実情に即した支援をお願いしたいと考えている。
一般電気工事業	建設業など人手不足の業種に人が集まるような対策をしてほしい。
一般土木建築工事業	補助金、助成金の導入をお願いしたい。
土木建築工事業	今後、継続性のある補助金等（減税）エネルギー、価格上昇への補助を望む。

【製造業】①



【製造業】②

企業の声（業況）

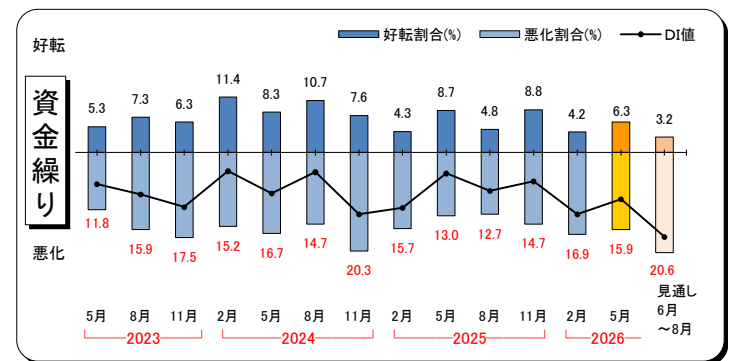
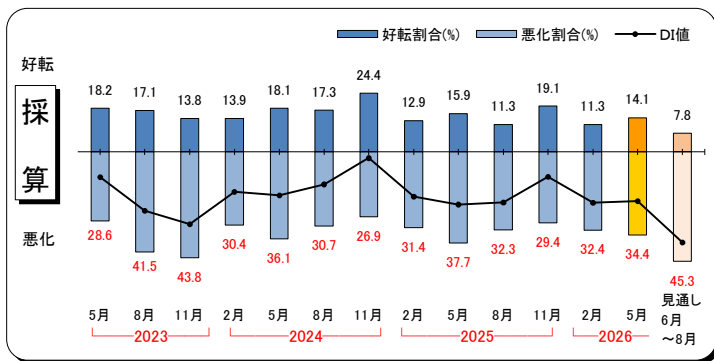
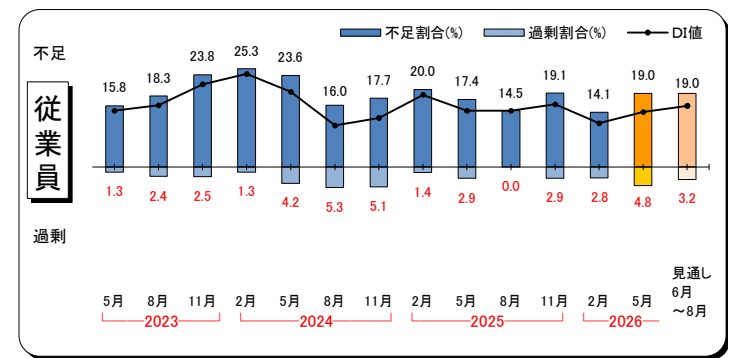
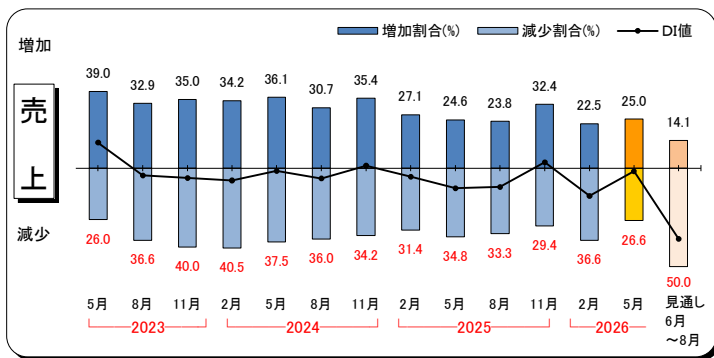
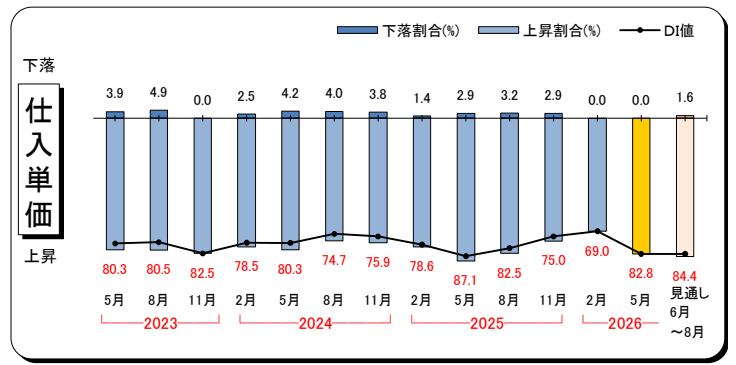
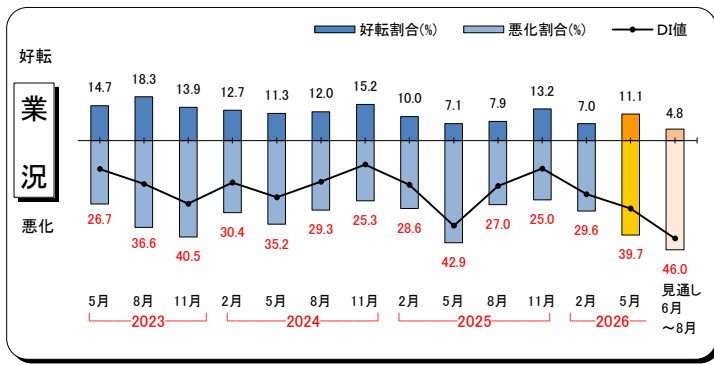
木製家具製造業	資材が払底している。業況以前の問題。ビジョンの持ちようがない。
オフセット印刷業	全ての材料費が値上がりをしている状況だが、少しでも安くというのが消費者の要望である。それにお応えするために、中小企業は価格転嫁できない状況だ。また、振込手数料の負担をお願いしても差し引いて振込してくる企業が未だにある状況。大企業でもそうであり、取適法を理解していない企業もある状況のようである。
生産用機械・同部品製造業	今現在の業況は悪くはないが、戦争の状況もあり今後どうなるかは予断を許さない。
耐火れんが製造業	需要の減少が顕著である。
コンクリート製品製造業	製品その他の値上がりはかなり前からで、そこに追い打ちをかけるように中東情勢により価格が高騰している。しかも一部の製品が店には並んでおらず、弊社も影響が出ている。品物が入ってこないとなると仕事にならない。早く安定してほしい。
オフセット印刷業	印刷業は民間会社の需要減少と官庁関係業務の競争激化により、先行きかなり厳しいものがある。
製鋼・製鋼圧延業	原油高、入手困難な資材が今後出てくると思われるが可能な限り社内で。
界面活性剤製造業 (石けん, 合成洗剤を除く)	中国内の生産工場の人材不足、材料高騰、人件費の高騰による日系の中国離れで国内（日本）へ注文が戻って来ている。しかし、国内も円安、材料高騰にイラン戦争の影響によるコストアップで苦しい状況である。国の零細企業への支援が急務と思われる。
生コンクリート製造業	人材不足が一番の課題となっている。若い人たちが長続きするような状況を作ってあげたいと思う。
看板・標識機製造業	中東情勢の悪影響がじわじわと出始めてきた感じで、あらゆる企業が業績悪化に見舞われると思う。特に中小零細企業が深刻になると予想している。他方、次世代のAIを使った新しい社会の到来も感じているので、従来の延長線上で物事を見るのではなく、全く新しい考え方をリーダーは勉強していかなければならないと感じている。
他に分類されない 金属製品製造業	金属機械加工の現場では、作動油、潤滑油の入荷が未定となっており、5月は何とかなりそうだが、翌月6月になっても入荷されなければ操業にも影響が出る。プラスチックの原料となるナフサ由来の部材等の欠品がいろいろと出始めており今後の行末を左右するかもしれない。

【製造業】②

企業の声（付帯）

木製家具製造業	原油に関わる製品の安定供給、便乗値上げなどを事前に察知し封じ込める動きをしてほしい。または通報窓口を設けてほしい。
化学工業製品製造業	入札案件で荒らしている業者があり、その多くが原価割れをしている状況である。材料値上がりの価格を官公庁がきちんと把握し、それを上乗せした最低価格を設定することを望む。この状況では、適切な金額で仕事が取れない。
オフセット印刷業	政府は原油の確保ができていると報道をしているが、実際は2月から機械の作動油を大手石油元売りが出荷制限をしている。当社では1か月に30リットル使う機械の油が2か月に20リットルしか手に入らない現状があり、手に入っても最大1.5倍の価格で購入せざるをえない。同業者では油が無くて操業を止めているところもある。当社もあと2か月で在庫が尽きる所以对岸の火事ではない。ガソリンは作れるのに同じ原料の作動油が出荷できない理由は何か。もっと正確で明確な情報がほしい。原油があるのなら、大手石油元売りに出荷制限をしないように是正勧告をするべきだと考える。仕事があってもできないことで廃業が増加するのではないか。
生産用機械・同部品製造業	利子補給の融資があれば利用したい。
プラスチック製品加工業	建設物価の価格に上昇スピードが追い付いていない。
コンクリート製品製造業	県・市の発注物は安かろう・悪かろうの製品排除のため、しっかりした原価計算と最低価格の設定を早急に検討いただきたい。
オフセット印刷業	試験機にも自動化の波が強くなってきている。工場やオフィスの自動化を進めるための補助金は今まであったが、試験機メーカーが自動機を開発するための補助金がない。試験機メーカーは小規模零細企業が多いので、顧客から自動化の要請があっても自力で開発する資金や能力がない。アイデアを形にするための人材とそれを実現するための資金と外部からの支援が不可欠である。融通が利くような補助金の創設をお願いしたい。
試験機製造業	確かな情報を早い段階で開示してほしい。
製鋼・製鋼圧延業	原油問題を早く解決してほしい。
時計・同部分品製造業	インボイス・消費税を廃止してほしい。
オフセット印刷業（紙に対するもの）	来たるべきAI時代に向けて、法整備や社会システムを今から考え、手を打っていく必要があると思うので今からでも実行していただきたい。

【卸売業】①



【卸売業】②

企業の声（業況）

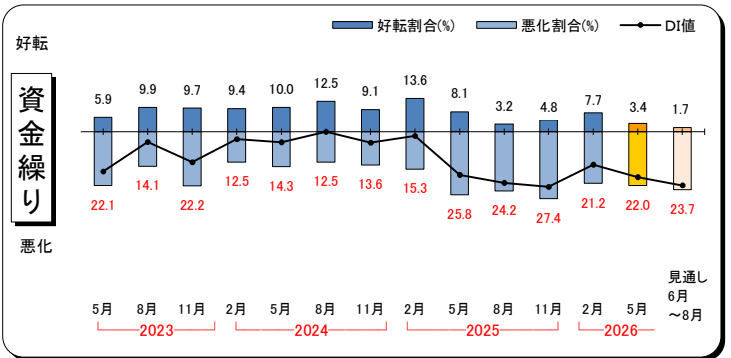
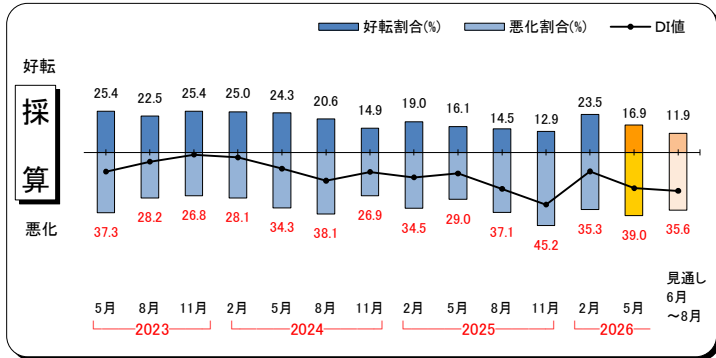
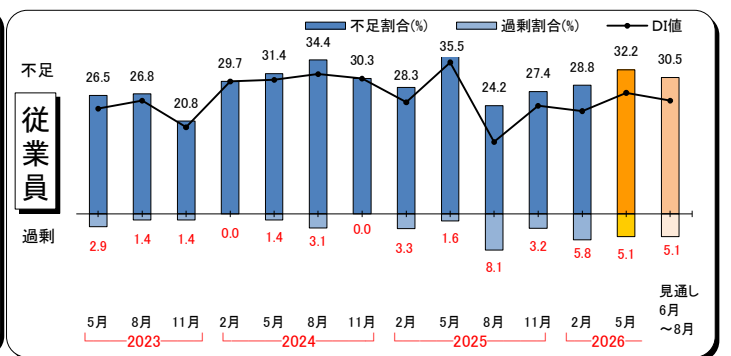
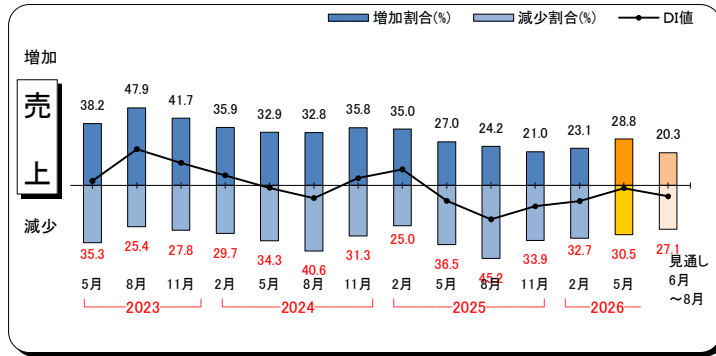
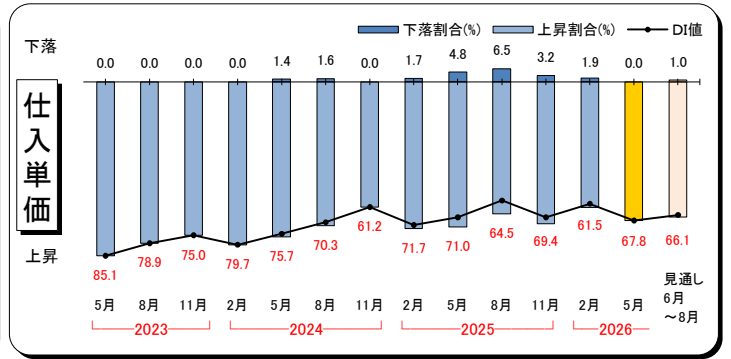
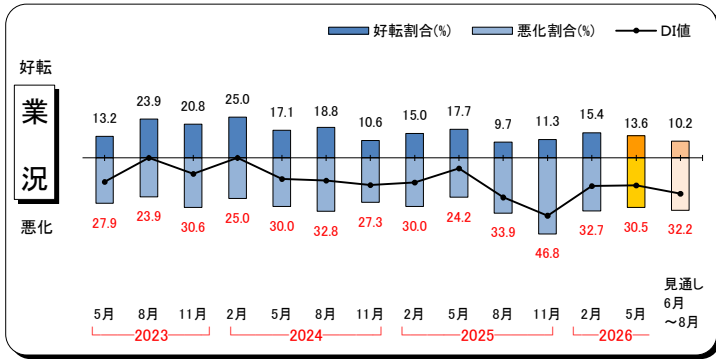
再生資源卸売業	業況は横ばいながらも中東情勢で先行きはどうかよくわからない。
食肉卸売業	有事の影響により全ての価格が高騰しており、販売価格の改定が追い付かない。
建築材料卸売業	様々なコストの値上げが収まる気配がない。
非鉄金属スクラップ卸売業	中東情勢を受けて、先高期待でアルミ、非鉄は原料が末端で滞留していて仕入に苦労している。先行き見通しはトランプさん次第。
その他の食料・飲料卸売業	酒類の卸だが、年々落ち込んでいる。当初は全体の売上の70%が酒類、30%が食品だったが現在では逆転してしまった。しかし、元に戻すことは考えていない。酒類も扱っている食品卸だと宣伝している。
塗料卸売業	塗料卸販売業なので、シンナーはじめ塗料、副資材の物不足、価格高騰が激しい。
自動車部分品・付属品卸売業	油脂類の供給がほぼ停止しており、安定的な調達が困難な状況にある。
雑穀・豆類卸売業	原料や資材のすべてが値上がっていて、自社商品も値上げせざるを得ない状況である。しかし消費者の財布の紐は固く売上は落ち込んでいる状況である。自社も含め他の業者も厳しいと思われる。
その他の産業機械器具卸売業	戦争が長引けばかなりの経済的打撃が予想される。石油が入荷しなければ相当多業種に影響が出ると思う。早々に解決をしないとかなり深刻になる恐れがある。
陶磁器・ガラス器卸売業	アメリカ、イラン戦争が始まり、急に売り上げが落ちている。
他に分類されないその他の卸売業	資材の急激な値上げに対応しきれていない。数カ月先の石油資材の調達すら不安。発砲スチロール、ビニールは大量に使うので業界として先が見えない。
自動車部分品・付属品卸売業（中古品を除く）	一昨年9月頃から売上額が横這いまたは低下しており苦戦していた。創業49期を迎える私共会社も初めての経験であった。得意先経営者様が高齢化して元気がないせいかわからないが、今までの仕事内容がガラッと変わったことが原因と考えられる。お得意先に訪問するとお客様からまず電話がかかってこない、仕事依頼が全然かかってこないという声を聴く。不況のせいではないと思う。お客様の層が変わったと話している。世界情勢が変わって今年も大変苦戦している。
計量器・理化学機械器具・光学機械器具等卸売業	人材採用が思うように進まないので、当事業所は非正規社員または外注業者で賄う機会が増えている。

【卸売業】②

企業の声（付帯）

建築材料卸売業	法人への優遇措置をお願いしたい。
産業機械器具卸売業	財政出動をしてほしい。
塗料卸売業	ナフサの目詰まりを早急に解消してほしい。
自動車部分品・ 付属品卸売業	早く戦争が終結するよう、日本国としてやるべきことを迅速に強力に進めてほしい。
雑穀・豆類卸売業	食品ゼロ税率は外食産業が対象外となるなど不公平が生じる。また、農水産業もコスト増を価格転嫁できず負担が増す。公平性確保のため、補助制度の創設・見直しを求める。
他に分類されない その他の卸売業	この状況のため、選挙公約である消費税廃止をすぐにやってほしい。消費雰囲気 の向上につながると思う。
肥料・飼料卸売業	石油製品の値上がり、円安への対応をお願いしたい。
建築材料卸売業	石油製品の安定供給、買い占めの防止策を望む。

【小売業】①



【小売業】②

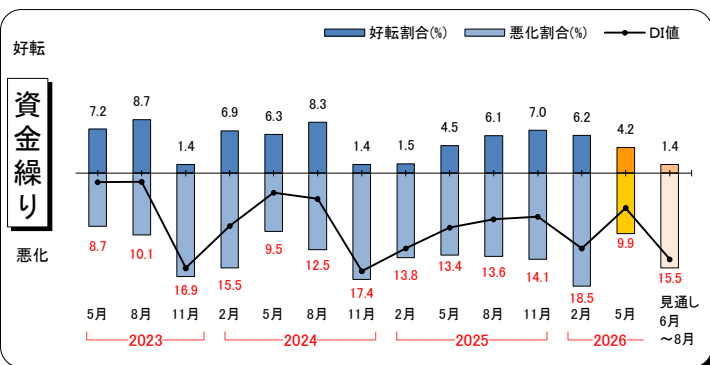
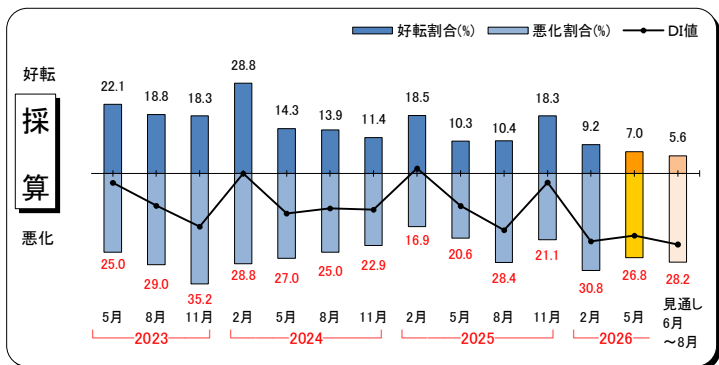
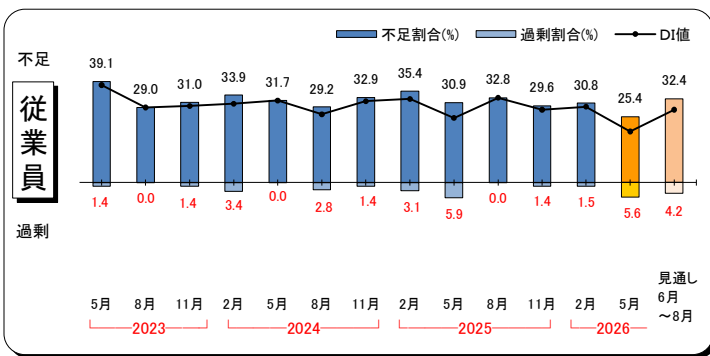
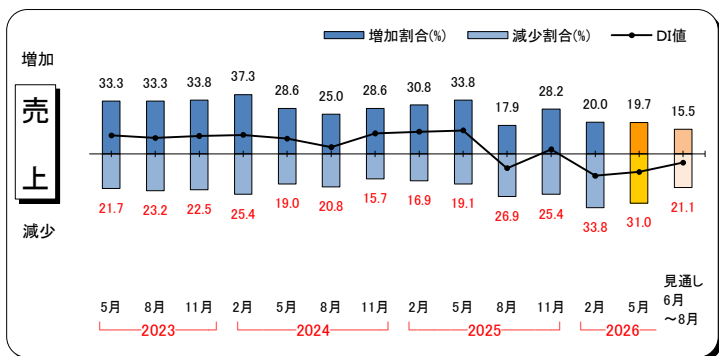
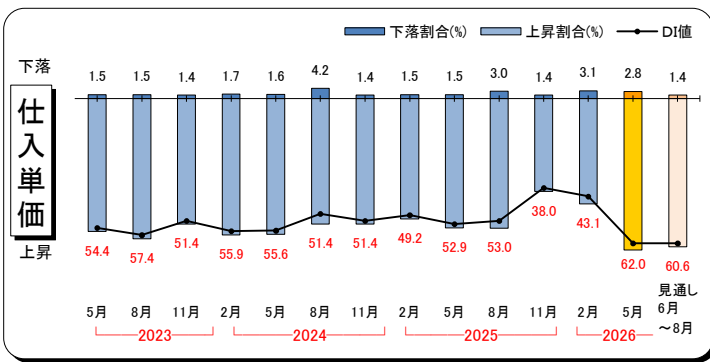
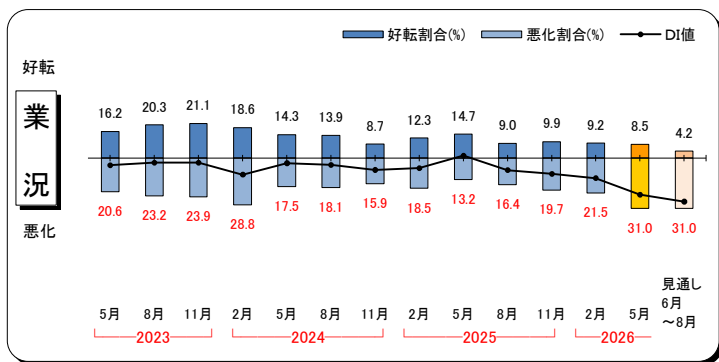
企業の声（業況）

スポーツ用品小売業	需要がないわけではないが、価格に対する要求がシビアである。商品以外の経費が増えているのが厳しい状況である。
自動車（新車）小売業	2026年3月～6月は、自動車税制改正に振り回されているので、安定が戻るのは7月以降とみているが、概ね業況は良好と捉えている。
各種食料品小売業	とにかく原材料の値上げが止まらなくて、売上が増えてもすぐに収支が悪くなる。何度も値上げをしなければならないのが本当に嫌だ。
ドラッグストア	計画は増収増益で計画されているが、人件費および水道光熱費の高騰リスクもあり先行きが不透明である。
調剤薬局	薬剤師の採用に苦労している。
紙・文房具小売業	石油の問題で今後の見通しが立たない。メーカーからは値上げ通知が多々来ている。
他に分類されない その他の小売業	4、5月で正社員を2名入れたので売上は増える見込みではあるが、人件費、社会保険料等負担が大きいので、今年度は大赤字になる。しかし採用した2名が、仕事が出来れば今後は楽しみである。
家具小売業	扱い商品は不要不急が大半。企業、公共施設が予算の圧縮等に成れば直に業績に影響する。非常に不安。

企業の声（付帯）

スポーツ用品小売業	軽減税率の時的引き下げよりも社会保険料の方を何とかしてほしい。
各種食料品小売業	全く止まらない仕入れ価格の値上げを早くストップしてほしい。値上げをしてもすぐに採算が悪くなる。従業員の給与を上げるためにまた値上げをしないと、自分の給料を削らざるを得ないので大変辛い。
呉服・服地小売業	金利上昇により採算が悪化している。
ドラッグストア	燃料費への補助を望む。
他に分類されない その他の小売業	社会保険料等、会社負担が大変。
中古自動車小売業	とにかく何らかの支援を大至急お願いしたい。

【サービス業】①



【サービス業】②

企業の声（業況）

旅館・ホテル	売上は昨年並みを維持しているがイラン紛争や円安の影響を受けて原材料費や消耗品費、水道光熱費の上昇が経営をじわじわと圧迫している。
専門料理店	世界情勢が落ち着かない現状では難しい舵取りを強いられるが、出来るだけ身を低くして安全を確保すべきとの考え。
旅館・ホテル	昨年とほぼ同様の状況で決して数字としては悪くない所だが、石油関連商品の品薄や高騰の影響が今後どう響くか、非常に気になるところである。
ビルメンテナンス業	中東の地政学的リスクで資機材の高騰が懸念され、最低賃金も上がり続け原価がかさんでいる。体力のない会社は廃業に追い込まれる恐れがある。
自動車一般整備業	今回の原油生産国を絡める戦争により自動車関連の油脂類の購入が出来なくなった。一部買い占めと便乗値上げが行われているようである。
葬儀業	セレモニーに関しては厳しい経営環境になっているが多事業展開でリスク分散を行ってグループ全体としては増収増益。
浄化槽清掃業	業種上、原油由来の資材、製品の必要在庫確保が困難な状況であり、5月以降受注制限等も検討している。
建物サービス業	社会状況と並行して市場は荒廃しつつある。市場経済を細分化し、地域核を企業の中から作り、今こそ内需を拡大・強化する必要があると考える。強い成長企業育成に取り組んでほしい。
運輸附帯サービス業	燃料の高騰、船舶の整備費増が収益を圧迫している。人材不足が売上高に影響している。

【サービス業】②

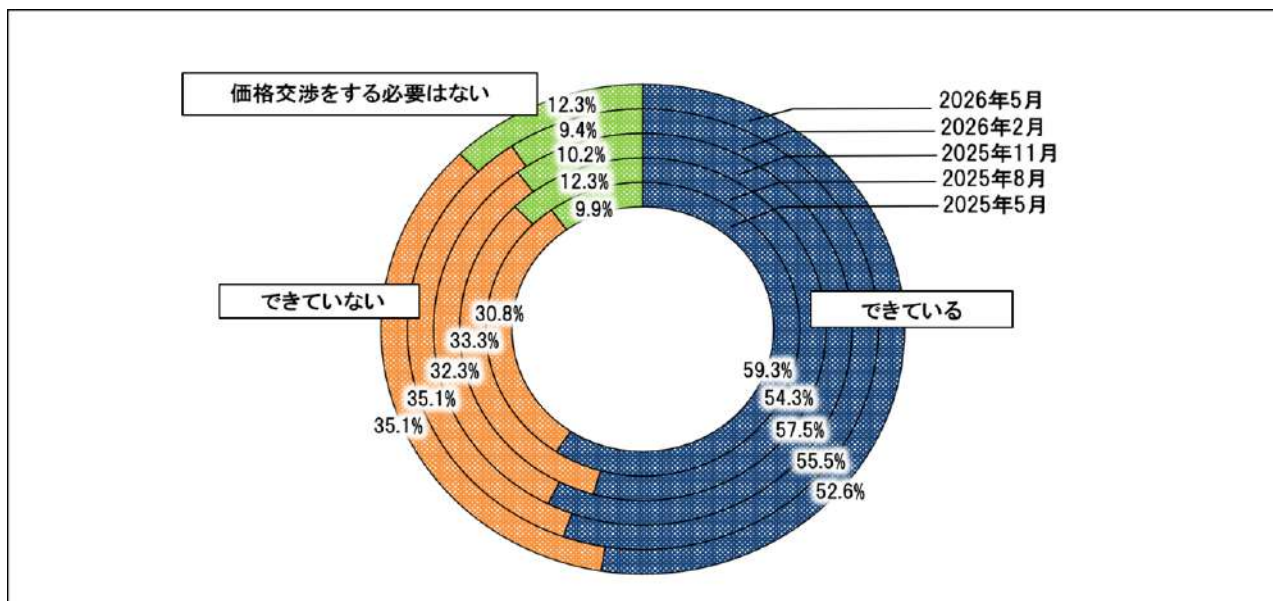
企業の声（付帯）

食堂・レストラン	中東情勢の悪化による石油由来製品の不足を受けて、製品の価格上昇をまねいている中、国は供給に不安がないとしているが企業として商品の販売が出来ない、入荷未定等々現状は倒産しかけない企業もでてくると思う。価格上昇分を販売価格に十分に転嫁しきれない国は価格上昇＝消費税上昇でいいと思っているのか、もっとしっかり現状を見てほしい。
旅館・ホテル	酷暑が予想される夏場を控えて売上の減少が見込まれる為、大胆な水道光熱費の抑制対策を可及的速やかに実行してもらいたい。
専門料理店	国の税収が過去最高ということだが、円安の効果で政府が潤い、国民の多くと中小零細企業は物価高と仕入れの値上がりに苦しみあえいでいる。疑問を感じざるを得ない。
旅館・ホテル	石油関連商品の品薄、高騰が事業に影響を及ぼすことは必至だと思うので、一日も早く安定した供給が行われるようご尽力いただきたい。
ビルメンテナンス業	価格転嫁を進められるような行政指導をもっと積極的に行ってほしい。
浄化槽清掃業	レアアース国産化、原油の輸入先の分散、新規開拓が急務、合わせて1年分のナフサ原料の備蓄（国関与）が望ましい。
一般貨物自動車運送業 （特別積合せ貨物運送業を除く）	燃料価格が落ち着くまでは、補助延長をお願いしたい。
建物サービス業	経済を良くするための策が無い。あったとしても役に立っていない。足元を国・県・市は直視してほしい。
倉庫業 （冷蔵倉庫業を除く）	物価高騰対策や自転車専用レーンなどの道路整備を望む。

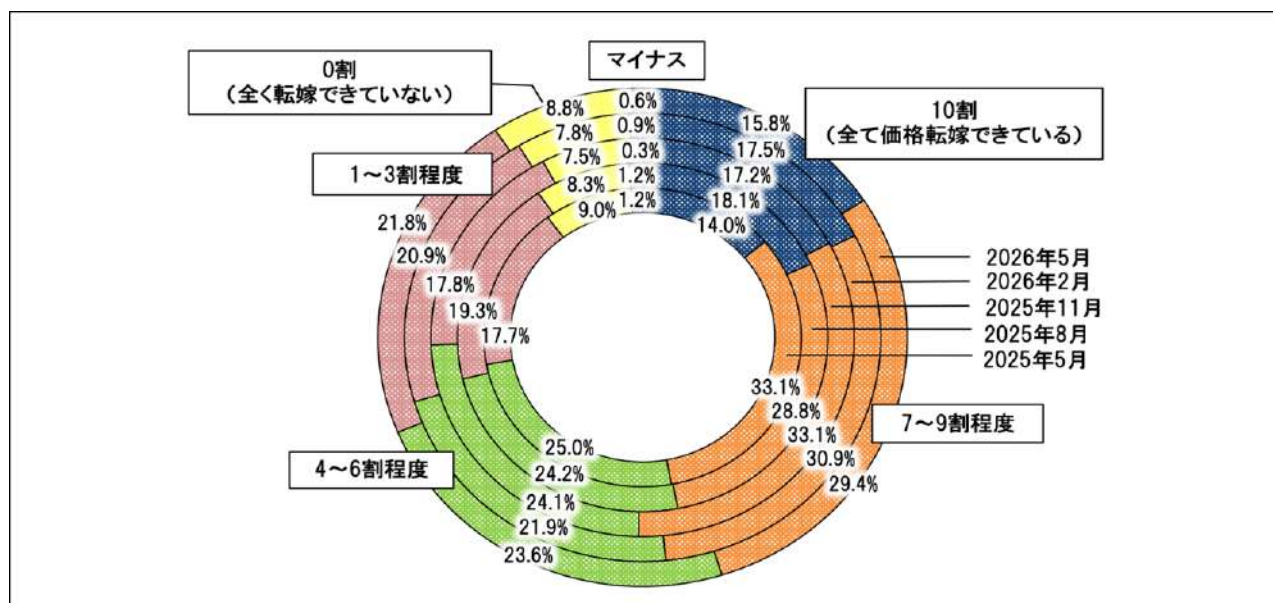
付帯調査結果

1. コスト上昇分の価格交渉(相談)、価格転嫁について

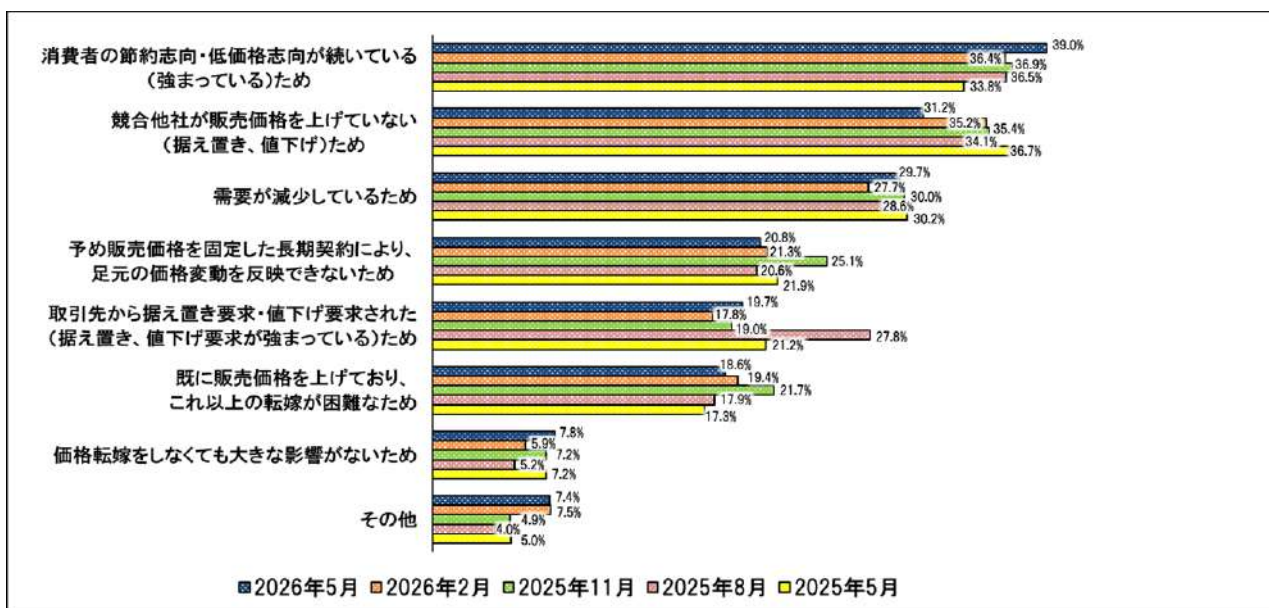
(1) 発注側企業と十分に価格交渉(相談)ができているかについて【択一】



(2) コスト高騰に対してどのくらい価格転嫁ができているかについて【択一】

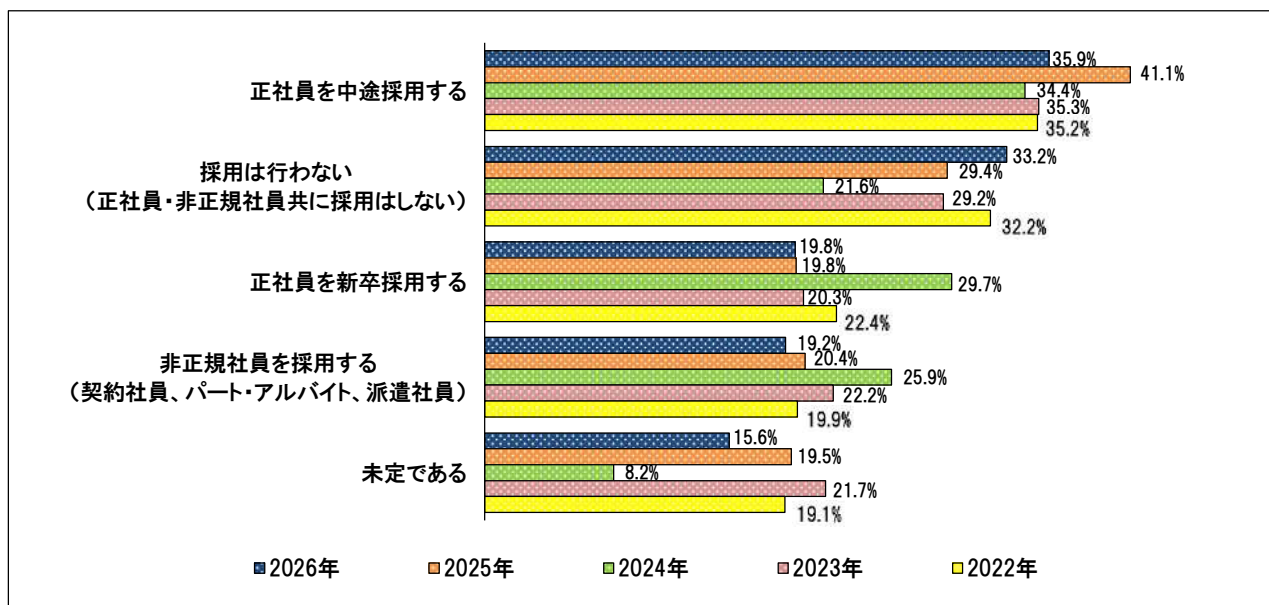


(3)「設問(2)」で「10割(全て価格転嫁できている)」以外の回答をした企業に伺った。
 価格転嫁が十分にできていない理由について【複数回答】

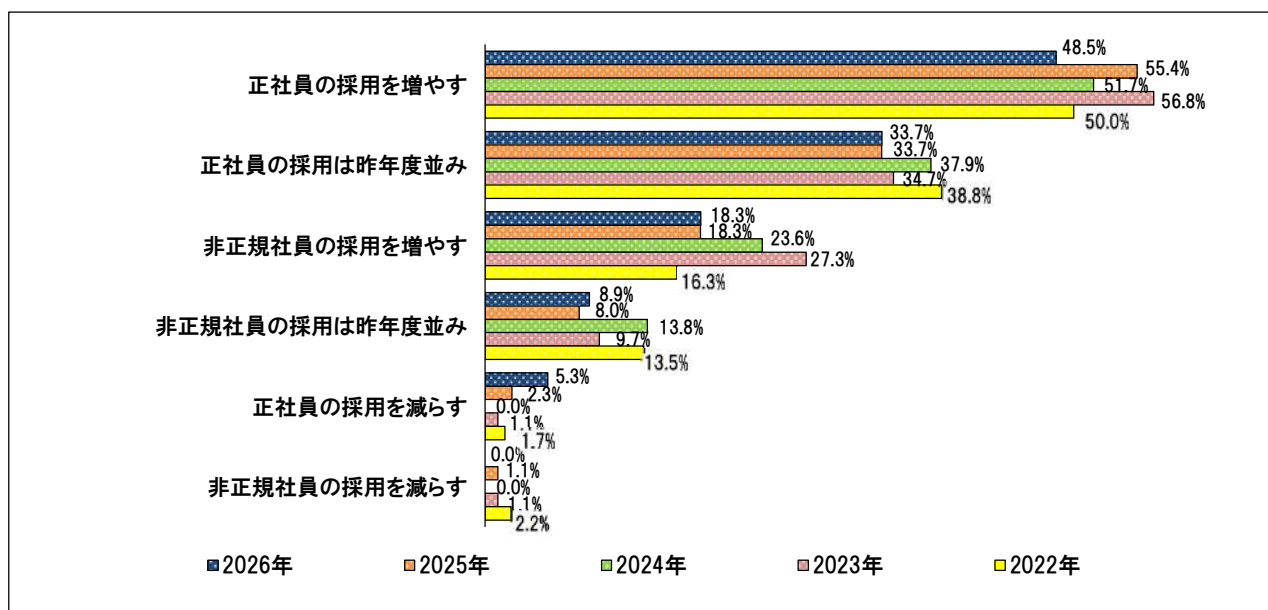


2. 人材採用について

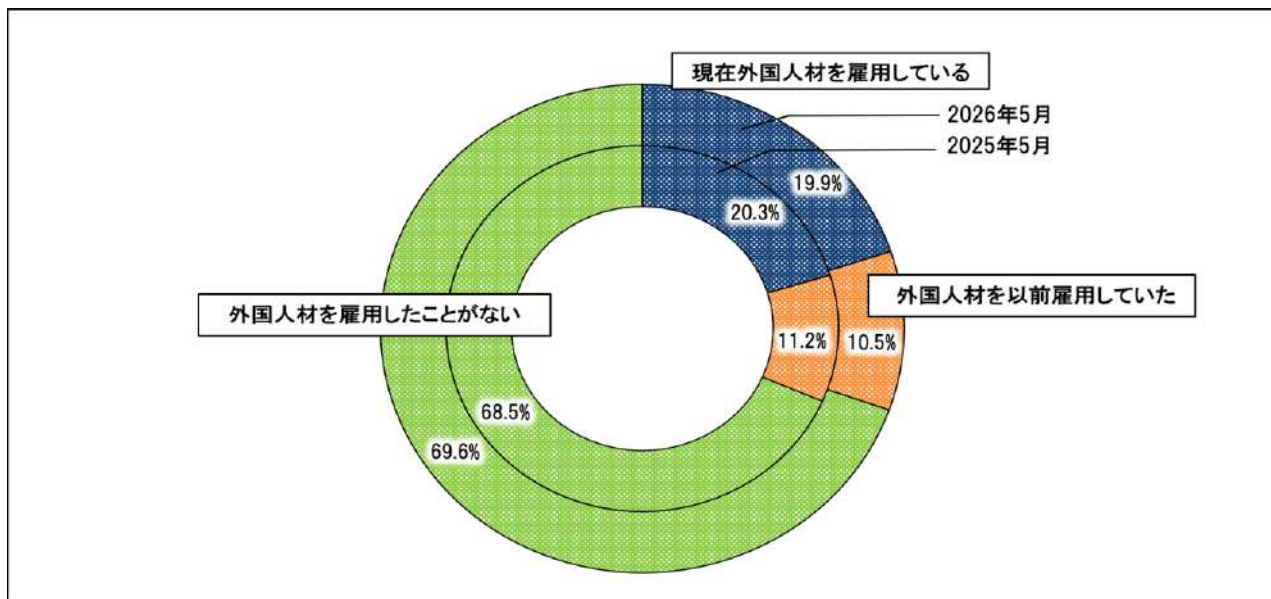
(1)2026年度(※)の採用について【複数回答】(※2026年4月～2027年3月)



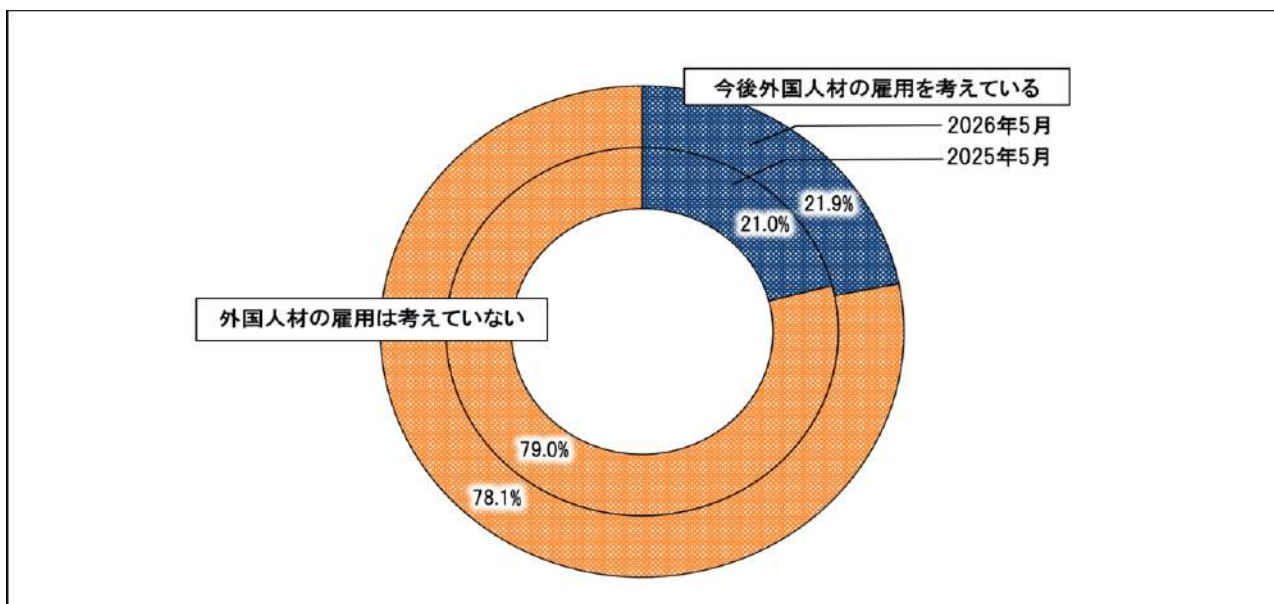
(2)「設問(1)」で「正社員、非正規社員を採用する」と回答した企業に伺った。 昨年度と比較した今年度の採用方針について【複数回答】



(3)外国人材の採用・雇用の状況について【択一】

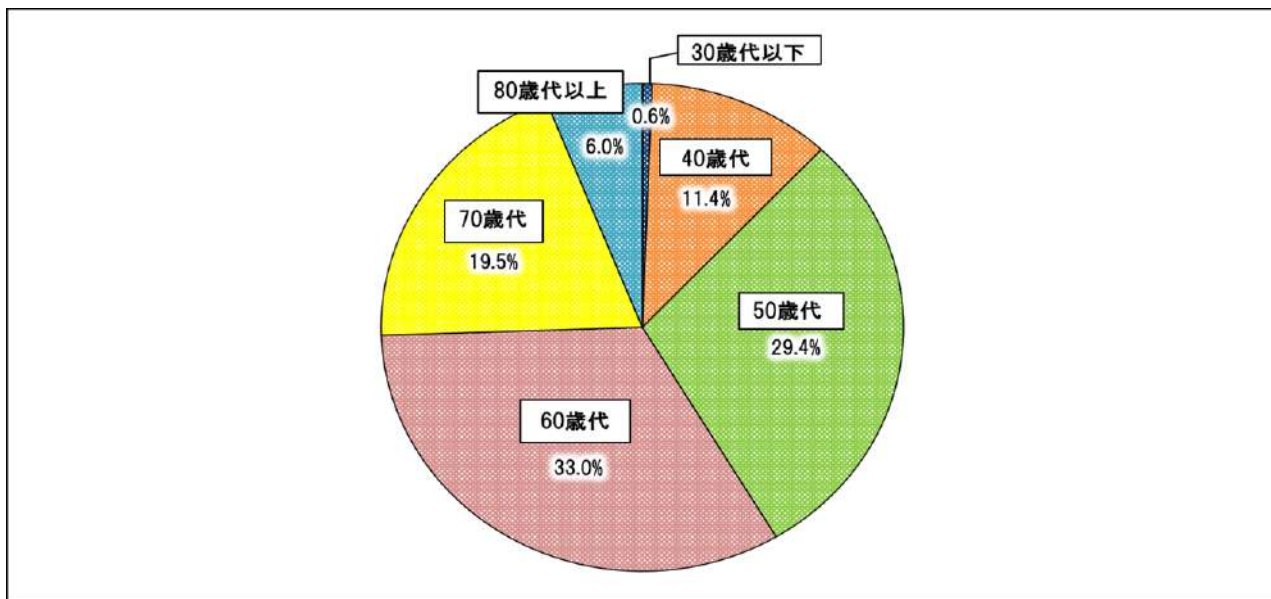


(4)外国人材の採用・雇用の意向について【択一】

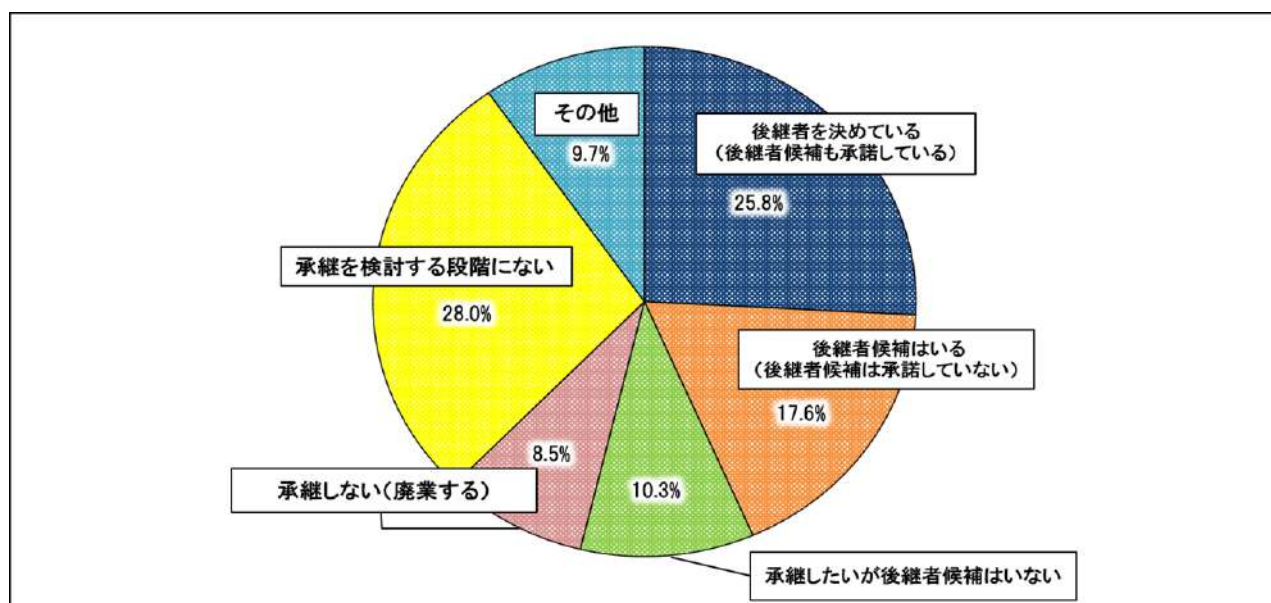


3. 事業承継について

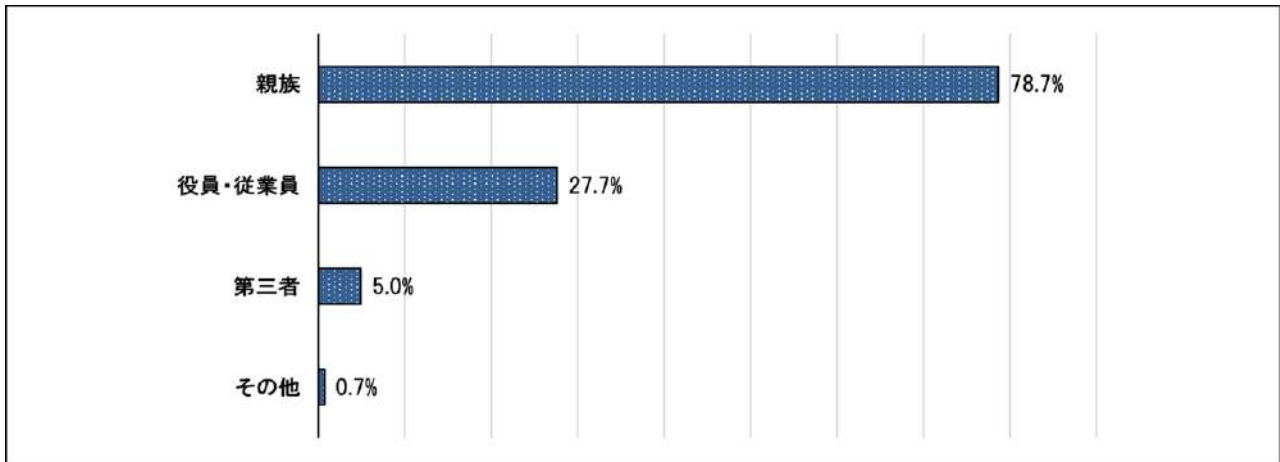
(1) 貴社の経営者の年齢について【択一】



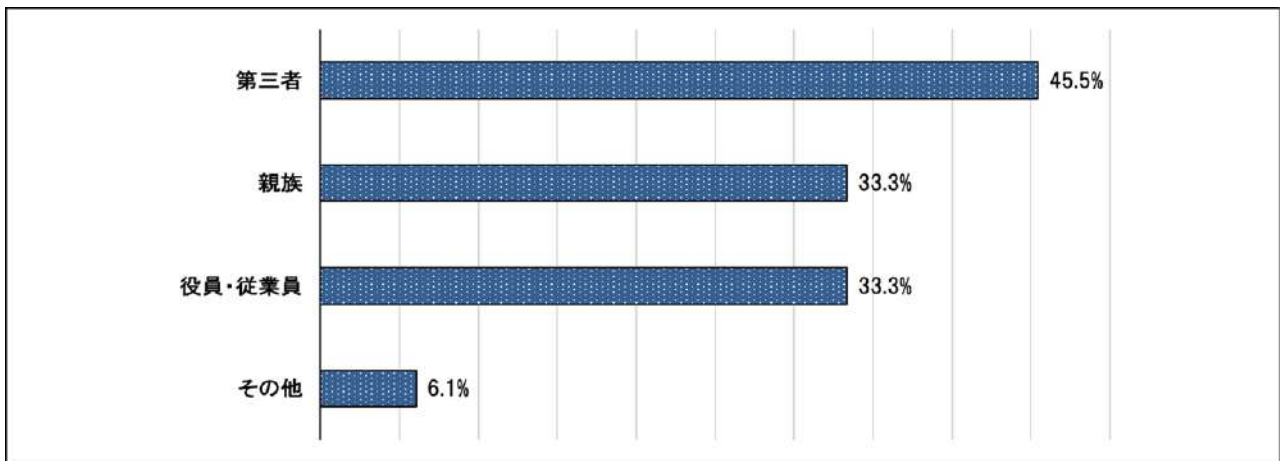
(2) 経営権等の承継を想定している後継者候補について【択一】



(3)「設問(2)」で「後継者を決めている」、「後継者候補はいる」と回答した企業に伺った。
後継者候補との関係性について【複数回答】



(4)「設問(2)」で「承継したいが後継者候補はいない」と回答した企業に伺った。
どなたに事業承継をしたいか【複数回答】



”前年同月比”DI値の推移

(1)業況

業種	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月	5月
全産業	-11.5	-10.8	-9.4	-12.5	-18.4	-21.3	-23.3	-24.8	-22.5	-65.2	-55.4	-43.0	-28.5	-38.7	-30.6	-33.2	-25.3	-22.1	-15.7	-15.0	-16.1	-12.0	-13.9	-9.2	-13.1	-14.1	-12.2	-13.1	-11.2	-14.8	-17.5	-15.3	-22.6
建設	0.0	-15.0	-11.0	-8.5	-12.5	-13.3	-13.9	-6.1	-2.4	-49.3	-47.2	-30.0	-33.3	-34.6	-45.6	-28.1	-31.6	-28.4	-15.4	-24.3	-21.6	-20.2	-14.8	-14.5	-18.3	-30.1	-21.3	-12.0	-10.8	-11.6	-7.0	-1.4	-15.3
製造	-6.0	5.8	1.2	1.3	-13.9	-23.5	-26.5	-29.0	-37.2	-80.0	-68.8	-37.5	-14.8	-28.2	-26.9	-26.9	-26.0	-30.4	-14.7	-17.8	-26.0	-16.2	-14.1	-2.6	-6.7	-5.1	-7.0	-13.5	-4.0	-13.1	-25.7	-22.5	-29.7
卸売	-14.2	-9.5	-10.3	-17.3	-29.5	-22.3	-30.7	-34.1	-32.2	-76.4	-58.9	-58.0	-40.5	-50.0	-29.5	-38.3	-21.2	-24.4	-13.8	-10.4	-12.0	-18.3	-26.6	-17.7	-23.9	-17.3	-10.1	-18.6	-35.8	-19.1	-11.8	-22.6	-28.6
小売	-25.3	-24.4	-17.5	-36.0	-35.9	-39.8	-35.9	-40.3	-30.0	-55.4	-45.7	-53.2	-32.9	-62.6	-46.6	-50.7	-37.8	-22.6	-22.7	-20.6	-14.7	0.0	-9.8	0.0	-12.9	-14.0	-16.7	-15.0	-6.5	-24.2	-35.5	-17.3	-16.9
サービス	-11.1	-11.6	-10.4	-3.8	-1.2	-8.2	-10.7	-14.1	-9.9	-63.0	-57.8	-36.5	-21.8	-20.5	-4.1	-21.8	-8.8	-4.1	-12.9	-1.4	-4.4	-2.9	-2.8	-10.2	-3.2	-4.2	-7.2	-6.2	1.5	-7.4	-9.8	-12.3	-22.5

(2)売上

業種	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月	5月
全産業	-9.1	-7.9	-3.4	-5.8	-12.1	-9.6	-14.1	-16.9	-13.5	-64.0	-54.6	-46.4	-25.7	-32.6	-19.1	-27.6	-16.5	-6.8	1.6	0.3	-1.9	4.8	0.8	-2.8	-0.5	-8.0	1.2	-0.9	-5.7	-7.4	-5.3	-10.1	-4.7
建設	-1.3	-15.0	-4.8	2.4	-1.2	-10.4	-8.8	2.4	4.9	-50.7	-41.6	-35.8	-33.3	-38.2	-39.3	-28.2	-32.9	-10.7	0.0	-17.4	-27.0	-16.5	-13.7	-7.2	-13.9	-31.5	-16.1	-10.4	-16.2	10.2	-4.3	-2.9	-2.9
製造	7.2	4.7	5.7	6.2	-1.3	0.0	-11.4	-11.7	-31.4	-70.7	-63.7	-34.5	-14.8	-14.1	-7.7	-20.3	-11.7	-6.3	6.6	6.8	-9.1	14.9	-1.3	-14.3	5.3	0.0	1.4	-10.8	-6.6	-9.2	-15.7	-9.8	-5.4
卸売	-16.7	-2.3	-5.7	-10.0	-12.6	-4.9	-19.3	-33.7	-15.5	-76.1	-60.8	-70.4	-30.4	-44.0	-12.8	-29.6	6.3	3.9	16.3	3.9	13.0	-3.7	-5.0	-6.3	-1.4	-5.3	1.2	-4.3	-10.2	-9.5	3.0	-14.1	-1.6
小売	-19.3	-14.6	-5.0	-30.3	-37.2	-30.4	-28.2	-44.1	-20.0	-57.0	-53.7	-50.0	-30.1	-50.7	-26.0	-46.6	-32.0	-24.2	-17.9	-4.5	2.9	22.5	13.9	6.2	-1.4	-7.8	4.5	10.0	-9.5	-21.0	-12.9	-9.6	-1.7
サービス	-14.6	-12.8	-7.7	1.2	-8.7	-3.5	-3.6	2.6	-5.0	-64.8	-54.9	-41.5	-20.8	-19.2	-9.5	-14.1	-13.2	0.0	0.0	12.7	11.6	10.1	11.3	11.9	9.6	4.2	12.9	13.9	14.7	-9.0	2.8	-13.8	-11.3

(3)採算

業種	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月	5月
全産業	-15.7	-11.2	-13.5	-14.1	-19.9	-20.7	-23.2	-23.7	-24.7	-63.1	-53.0	-43.0	-24.2	-37.7	-31.7	-37.2	-31.0	-33.8	-24.7	-24.6	-17.1	-17.1	-17.4	-12.9	-15.0	-17.7	-10.6	-12.8	-15.3	-16.9	-13.1	-16.9	-18.8
建設	-9.3	-16.3	-11.0	-19.5	-17.3	-16.6	-24.4	-12.3	-9.8	-44.3	-38.7	-34.5	-23.0	-32.0	-48.1	-41.2	-50.0	-44.0	-22.1	-32.0	-35.1	-27.9	-22.9	-27.6	-26.4	-37.0	-19.6	-19.4	-24.3	-16.0	-7.0	-7.4	-12.7
製造	-10.8	2.3	-6.8	0.0	-13.9	-20.0	-15.2	-20.9	-36.0	-73.0	-61.3	-30.0	-14.8	-26.2	-32.1	-32.5	-32.5	-40.5	-28.0	-30.5	-23.4	-15.1	-14.1	-14.3	-8.0	-10.1	-9.9	-12.1	-6.8	-9.2	-15.7	-21.1	-20.2
卸売	-15.5	-10.6	-11.7	-16.3	-21.8	-21.9	-32.0	-36.5	-28.5	-75.7	-62.8	-63.0	-32.9	-52.0	-33.4	-37.1	-21.8	-37.2	-17.5	-18.4	-10.4	-24.4	-30.0	-16.5	-18.0	-13.4	-2.5	-18.5	-21.8	-21.0	-10.3	-21.1	-20.3
小売	-20.4	-19.5	-25.0	-32.9	-43.6	-36.7	-35.9	-41.3	-30.0	-58.5	-46.9	-51.3	-35.6	-54.6	-41.1	-48.0	-38.7	-21.0	-26.9	-25.0	-11.9	-5.7	-1.4	-3.1	-10.0	-17.5	-12.0	-15.5	-12.9	-22.6	-32.3	-11.8	-22.1
サービス	-22.2	-12.7	-14.1	-2.5	-3.7	-9.3	-9.5	-7.7	-18.6	-63.5	-57.8	-36.6	-15.6	-25.7	-2.7	-28.2	-10.3	-23.2	-30.0	-16.9	-2.9	-10.2	-16.9	0.0	-12.7	-11.1	-11.5	1.6	-10.3	-18.0	-2.8	-21.6	-19.8

(4)仕入単価

業種	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月	5月
全産業	-48.4	-46.1	-48.4	-47.5	-46.3	-47.4	-43.3	-48.0	-37.0	-19.5	-27.2	-23.7	-39.5	-42.4	-61.6	-69.2	-77.8	-76.9	-81.5	-82.6	-80.0	-78.6	-73.5	-73.2	-74.7	-62.4	-63.7	-65.4	-65.6	-63.3	-59.0	-62.9	-75.5
建設	-57.9	-58.2	-46.3	-59.0	-54.3	-55.8	-57.0	-64.2	-43.8	-31.5	-22.7	-26.3	-47.4	-60.0	-78.2	-88.7	-88.2	-92.0	-96.2	-93.3	-93.2	-86.1	-79.7	-78.3	-87.5	-71.2	-70.5	-62.7	-67.5	-72.5	-71.8	-80.9	-83.3
製造	-54.8	-49.4	-54.5	-57.5	-60.7	-58.3	-55.1	-54.1	-39.5	-27.4	-26.5	-30.4	-49.3	-53.5	-72.7	-76.6	-89.5	-87.3	-91.9	-87.7	-90.7	-94.5	-77.9	-75.0	-78.7	-54.5	-64.3	-68.5	-58.7	-57.3	-49.3	-62.8	-83.6
卸売	-51.2	-54.8	-52.9	-48.1	-45.6	-53.7	-46.7	-47.7	-38.0	-19.7	-34.2	-32.1	-48.7	-48.0	-66.7	-74.1	-85.0	-84.6	-86.3	-87.0	-76.4	-75.6	-82.5	-76.0	-76.1	-70.7	-72.1	-77.2	-84.2	-79.3	-72.1	-69.0	-82.8
小売	-48.2	-41.4	-48.7	-47.4	-42.9	-38.0	-32.1	-46.8	-36.2	-12.5	-32.5	-22.1	-38.8	-29.3	-54.8	-67.5	-76.0	-68.9	-77.6	-79.4	-85.1	-78.9	-75.0	-79.7	-74.3	-68.7	-61.2	-70.0	-66.2	-58.0	-66.2	-59.6	-67.8
サービス	-29.5	-26.8	-37.8	-23.7	-27.3	-30.8	-26.2	-25.4	-27.0	-5.7	-19.4	-7.6	-12.0	-20.0	-33.3	-39.5	-46.3	-47.9	-52.2	-63.8	-52.9	-55.9	-50.0	-54.2	-54.0	-47.2	-50.0	-47.7	-51.4	-50.0	-36.6	-40.0	-59.2

(5)従業員

業種	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月	5月
全産業	28.1	28.9	26.3	32.2	29.5	26.7	26.2	27.0	26.0	1.4	9.0	7.7	9.3	12.5	16.5	16.7	17.3	20.5	18.1	19.4	24.5	25.8	25.9	30.2	24.7	22.9	24.5	25.3	22.9	23.2	24.3	25.1	20.1
建設	33.3	32.5	26.9	45.1	35.8	38.5	38.0	39.0	39.0	18.3	19.1	17.3	17.9	24.0	27.8	24.0	19.8	33.3	25.6	29.4	25.7	36.7	39.7	42.1	29.1	30.1	32.8	32.8	28.3	39.1	32.4	40.3	20.8
製造	32.5	31.4	24.7	31.3	26.9	27.4	22.8	25.6	18.6	-2.6	2.5	9.9	10.0	16.6	15.4	16.7	19.5	22.8	12.0	13.5	22.1	23.0	20.5	26.0	14.7	17.7	18.3	18.9	14.5	13.1	20.0	22.6	18.9
卸売	17.8	20.2	16.3	16.2	16.6	18.5	14.3	15.3	15.7	-4.3	5.1	5.0	5.2	4.1	6.5	6.2	8.8	9.0	10.0	15.6	14.5	15.9	21.3	24.0	19.4	10.7	12.6	18.6	14.5	14.5	16.2	11.3	14.2
小売	22.9	25.6	28.7	27.6	29.5	16.5	21.8	23.4	27.5	-6.4	4.9	-3.9	5.5	-2.6	8.2	10.7	12.0	13.1	16.4	14.7	23.6	25.4	19.4	29.7	30.0	31.3	30.3	25.0	33.9	16.1	24.2	23.0	27.1
サービス	34.6	34.9	35.9	40.0	38.3	32.6	33.7	32.0	29.6	1.4	12.7	9.7	7.7	19.2	24.3	27.0	27.9	23.3	27.1	24.0	37.7	29.0	29.6	30.5	31.7	26.4	31.5	32.3	25.0	32.8	28.2	29.3	19.8

(6)資金繰り

業種	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月	5月
全産業	-9.4	-5.9	-6.8	-7.5	-10.9	-8.4	-12.7	-13.1	-11.7	-39.6	-24.8	-21.0	-18.0	-20.4	-18.3	-19.6	-15.8	-16.2	-10.8	-10.8	-8.2	-8.8	-11.4	-6.3	-7.7	-7.5	-9.0	-9.6	-8.9	-12.2	-10.0	-11.4	-10.3
建設	-4.0	-3.8	-7.4	-7.3	-4.9	0.0	-7.7	-7.3	0.0	-32.4	-20.2	-11.1	-13.0	-14.5	-15.2	-15.5	-15.8	-14.7	-12.8	-13.4	-6.8	-20.3	-9.4	-15.9	-12.5	-21.9	-3.3	-10.4	-9.4	-8.7	-7.1	-5.8	-2.8
製造	-2.5	1.2	3.4	5.0	-11.6	-9.4	-15.2	-13.0	-13.9	-42.7	-25.6	-16.1	-13.6	-14.1	-19.2	-30.8	-18.2	-20.6	-22.6	-12.3	-10.4	-8.2	-8.9	-1.3	-9.3	-6.4	-7.2	-11.0	-5.3	-15.8	-8.5	-12.7	-

”先行き見通し”DI値の推移

(1)業況

業種 見通し	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)	5月 (6~8)
全産業	-10.3	-13.9	-10.9	-12.1	-15.7	-21.6	-28.8	-24.2	-26.2	-65.7	-53.2	-33.6	-27.3	-32.1	-22.9	-27.7	-27.6	-22.1	-20.0	-18.6	-12.8	-19.9	-10.6	-9.8	-15.9	-15.0	-18.5	-14.4	-14.3	-15.8	-14.0	-16.7	-29.9
建設	-6.7	-21.2	-4.9	-4.8	-3.8	-16.5	-20.6	-15.8	-15.8	-60.6	-45.0	-28.0	-37.7	-27.4	-38.0	-29.6	-34.6	-20.2	-18.4	-20.5	-13.5	-24.1	-16.2	-17.6	-30.0	-18.1	-17.7	-10.5	-6.7	-8.6	-5.6	-12.0	-31.9
製造	-7.4	-4.6	-8.0	-4.9	-17.7	-29.4	-25.3	-23.8	-25.9	-71.2	-57.1	-17.3	-9.8	-22.6	-22.4	-22.8	-31.6	-31.6	-20.3	-20.0	-19.7	-32.4	-6.5	2.6	-10.8	-14.1	-21.1	-13.5	-12.2	-22.6	-15.7	-25.3	-28.3
卸売	-15.6	-16.1	-20.4	-21.2	-27.8	-25.6	-33.3	-35.6	-40.5	-70.8	-65.8	-46.9	-32.9	-46.7	-26.7	-36.2	-28.2	-29.5	-28.8	-21.6	-21.1	-21.3	-19.0	-15.4	-14.1	-16.0	-16.4	-24.2	-34.3	-15.9	-16.2	-16.9	-41.2
小売	-20.6	-18.5	-17.7	-29.3	-23.4	-32.0	-44.8	-33.8	-32.5	-64.0	-48.7	-50.6	-39.5	-49.3	-37.0	-31.1	-32.4	-15.0	-18.1	-17.7	-11.8	-15.7	-2.8	-7.7	-17.2	-15.7	-22.7	-10.0	-14.3	-25.8	-22.6	-15.3	-22.0
サービス	-1.2	-9.6	-2.6	-1.3	-6.2	-4.8	-21.4	-11.4	-15.4	-61.7	-50.7	-26.9	-18.5	-16.0	11.0	-18.4	-9.0	-11.1	-13.0	-13.0	4.5	-4.4	-7.4	-11.8	-6.6	-11.1	-14.5	-12.5	-4.4	-6.3	-11.2	-13.8	-26.8

(2)売上

業種 見通し	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)	5月 (6~8)
全産業	-6.8	-10.6	-3.4	-3.5	-11.1	-15.7	-21.2	-15.4	-17.9	-67.5	-52.7	-38.0	-29.3	-27.5	-16.6	-22.5	-19.1	-12.0	-10.1	-11.2	-2.8	-5.6	-4.6	-5.5	-4.4	-6.4	-8.4	-0.3	-6.3	-6.6	-9.4	-10.4	-20.3
建設	-6.5	-7.4	3.6	4.8	-8.6	-10.1	-12.9	-6.1	-5.0	-66.2	-39.8	-32.1	-43.6	-28.0	-32.9	-31.0	-32.0	-16.0	-18.4	-10.8	-5.4	-8.8	-14.9	-14.7	-21.4	-12.5	-9.6	1.5	-8.0	5.8	-5.6	-5.8	-30.5
製造	2.4	-10.6	2.3	5.0	-10.1	-17.6	-21.5	-18.8	-23.2	-67.1	-50.0	-23.4	-11.1	-13.3	-7.7	-12.5	-22.1	-18.0	-1.3	-12.6	-17.1	-22.9	-6.6	3.9	-4.1	-7.6	-17.2	5.4	-4.0	-12.0	-14.3	-12.7	-21.6
卸売	-17.2	-13.4	-18.4	-13.7	-15.4	-25.6	-28.2	-27.9	-27.4	-74.7	-66.7	-51.9	-29.5	-41.3	-19.5	-28.7	-15.4	-11.6	-10.0	-20.0	-2.6	-12.4	-7.6	-12.8	5.6	0.0	-7.6	-10.0	-4.4	-6.3	-7.4	-20.0	-35.9
小売	-11.6	-12.3	-10.1	-15.8	-18.2	-30.4	-33.8	-29.9	-31.2	-66.7	-52.5	-54.7	-36.1	-38.4	-31.5	-20.2	-27.0	-16.7	-13.4	-5.8	-9.0	4.3	4.2	3.1	-5.7	-9.4	-13.4	-1.7	-22.2	-17.7	-14.5	-13.2	-6.8
サービス	-1.2	-9.6	6.4	1.3	-3.7	4.8	-10.7	6.3	-1.3	-63.0	-56.4	-29.3	-27.6	-18.7	9.6	-20.8	2.9	2.9	-7.3	-5.7	22.4	14.7	3.0	-6.8	4.8	-2.8	5.8	3.1	5.9	-3.1	-5.6	0.0	-5.6

(3)採算

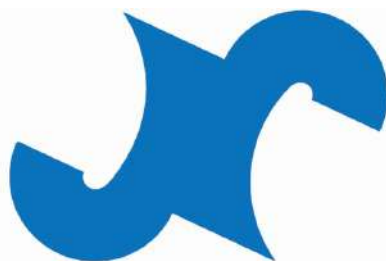
業種 見通し	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)	5月 (6~8)
全産業	-13.2	-15.7	-11.8	-14.5	-16.9	-21.0	-25.3	-23.7	-21.1	-64.9	-50.9	-37.4	-28.8	-35.1	-28.0	-35.9	-31.9	-31.7	-26.0	-24.6	-15.9	-19.2	-13.6	-20.3	-18.7	-15.1	-17.5	-13.8	-16.7	-17.0	-16.9	-18.2	-29.5
建設	-9.2	-23.8	-13.3	-12.4	-14.8	-14.0	-22.8	-21.0	-13.6	-57.8	-39.8	-30.9	-43.6	-38.6	-44.3	-45.7	-50.6	-40.0	-31.2	-25.6	-23.0	-28.2	-23.3	-35.3	-34.3	-25.3	-14.5	-19.4	-20.0	-12.8	-12.7	-18.8	-38.9
製造	-11.2	-9.3	-5.8	-6.2	-16.4	-23.5	-17.7	-22.3	-23.5	-67.2	-46.1	-20.2	-14.9	-25.0	-23.4	-30.8	-40.8	-38.0	-28.3	-29.6	-21.3	-29.7	-3.9	-11.7	-15.1	-11.5	-19.7	-5.4	-11.1	-22.7	-12.8	-23.2	-24.6
卸売	-13.4	-14.8	-18.4	-23.7	-22.7	-32.1	-27.3	-33.4	-29.8	-74.2	-61.0	-51.3	-29.4	-48.0	-33.3	-42.5	-30.7	-34.6	-24.1	-31.1	-18.4	-22.2	-24.1	-22.1	-13.9	-10.7	-18.0	-22.8	-25.3	-16.1	-22.3	-17.4	-37.5
小売	-23.1	-18.6	-12.6	-23.7	-24.7	-25.3	-42.9	-28.6	-27.5	-65.6	-51.9	-53.3	-34.7	-45.2	-43.8	-33.7	-29.7	-25.5	-22.4	-19.1	-17.9	-14.5	-2.8	-12.3	-15.8	-14.3	-23.8	-18.3	-16.1	-21.0	-27.8	-16.9	-23.7
サービス	-8.7	-13.1	-8.9	-7.5	-6.2	-10.7	-16.7	-12.7	-10.3	-59.7	-57.8	-32.1	-22.4	-20.0	5.4	-27.3	-4.5	-18.1	-23.2	-17.2	3.0	1.4	-13.3	-20.7	-14.5	-13.9	-11.6	-3.1	-10.3	-12.3	-10.1	-13.9	-22.6

(4)仕入単価

業種 見通し	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5年2月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)	5月 (6~8)
全産業	-42.4	-42.3	-45.5	-45.9	-42.3	-41.1	-39.0	-38.1	-30.0	-26.2	-28.5	-24.7	-37.2	-39.2	-58.2	-61.5	-71.9	-68.6	-72.9	-75.4	-65.9	-65.4	-61.6	-63.9	-65.9	-57.1	-56.2	-57.8	-58.1	-55.7	-57.3	-55.3	-72.3
建設	-51.3	-47.5	-44.6	-55.4	-51.9	-51.9	-48.7	-46.3	-40.0	-40.0	-24.2	-28.4	-41.1	-42.4	-67.9	-77.5	-81.4	-80.0	-90.9	-90.3	-68.9	-69.7	-64.9	-67.7	-76.1	-59.7	-59.7	-61.2	-65.3	-67.2	-60.6	-66.7	-76.8
製造	-38.8	-47.0	-47.2	-50.0	-48.1	-47.0	-39.7	-29.7	-31.4	-27.2	-29.0	-35.4	-46.8	-47.0	-71.1	-70.6	-88.2	-77.2	-73.9	-78.9	-73.3	-69.9	-54.6	-64.0	-68.9	-50.6	-53.6	-54.8	-48.0	-50.0	-55.1	-48.6	-78.1
卸売	-47.5	-48.1	-57.5	-53.8	-48.1	-46.4	-43.6	-48.3	-35.7	-28.2	-34.2	-30.0	-50.0	-53.3	-65.3	-75.0	-74.3	-62.8	-73.8	-76.0	-64.9	-65.0	-70.9	-64.1	-68.0	-62.2	-64.5	-72.8	-70.0	-67.8	-69.1	-58.6	-82.8
小売	-39.8	-46.9	-46.1	-46.1	-38.2	-43.0	-36.4	-40.3	-30.0	-25.8	-33.8	-23.0	-36.7	-37.0	-49.3	-50.0	-67.6	-71.7	-79.1	-73.1	-73.5	-69.6	-63.9	-76.9	-61.4	-68.7	-59.7	-53.4	-56.5	-50.0	-62.1	-56.6	-65.1
サービス	-34.6	-21.2	-29.7	-22.6	-24.7	-17.3	-27.2	-25.0	-11.7	-9.9	-20.9	-6.4	-9.6	-14.9	-35.2	-35.1	-44.8	-50.7	-44.9	-57.3	-47.8	-51.5	-52.2	-44.9	-53.2	-45.8	-42.8	-45.3	-50.0	-43.8	-42.9	-46.2	-59.2

(5)従業員

業種 見通し	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)	5月 (6~8)
全産業	30.3	29.9	29.0	32.6	31.7	26.3	26.6	27.9	26.2	0.0	8.9	9.7	12.7	15.1	22.1	21.6	22.1	21.5	20.7	21.6	29.0	29.6	27.7	34.3	26.2	24.6	26.8	29.5	24.0	26.9	28.1	29.3	23.8
建設	37.4	33.3	37.4	47.0	43.2	38.0	39.2	45.1	36.6	15.7	21.3	20.8	20.5	27.0	32.9	32.4	29.4	30.7	31.2	32.4	33.8	39.3	42.5	48.6	38.6	41.6	37.1	38.8	30.7	45.7	38.0	43.5	30.1
製造	35.8	31.1	22.5	30.0	28.2	22.6	17.7	23.5	23.5	-2.8	2.5	6.1	11.3	13.3	14.3	13.9	22.4	17.7	16.2	9.7	29.0	27.0	19.5	28.6	8.1	16.7	19.7	18.9	21.6	13.3	24.3	28.2	18.9
卸売	16.0	22.2	21.2	13.0	17.9	18.8	18.2	14.1	14.5	-9.9	2.6	2.5	9.0	9.4	8.1	13.7	10.3	10.3	15.0	16.4	18.2	18.7	20.3	25.6	19.4	12.0	24.3	21.4	14.3	20.6	17.6	16.9	15.8
小売	26.9	23.5	30.3	30.3	31.2	20.6	23.4	22.1	26.2	-3.2	2.5	4.0	6.9	6.8	19.2	16.2	16.2	16.9	13.5	19.2	26.4	30.0	23.6	38.5	31.4	25.0	28.8	31.7	27.0	17.7	24.2	25.0	25.4
サービス	35.8	39.3	34.6	41.8	37.0	31.8	33.7	35.4	30.7	0.0	14.1	14.6	15.8	18.7	35.6	32.5	33.8	31.9	27.5	30.0	38.8	33.8	33.8	32.2	35.5	29.2	25.7	39.1	26.5	36.9	35.2	32.3	28.2



【お問い合わせ】
千葉商工会議所
企画部 企画広報課
〒260-0013
千葉市中央区中央 2-5-1
TEL: (043) 227-4103
Mail: chosa@chiba-cci.or.jp

